

# 医学図書館ニュース

No.611 2024 April

## Special Essay

貴方にとって「紙媒体での読書の価値」って何ですか？

「新生活応援」企画展示開催中！（4/2（火）-5/31（金））

## 4月・5月の休館情報

【4月】図書館オリエンテーション実施中です

新入生・新入職員の皆様へ

## 開館カレンダー

4月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

□ 8:30-22:00

□ 10:00-20:00

□ 休館日

## 貴方にとって「紙媒体での読書」の価値って何ですか？

神経精神医学講座 小曾根 基裕

新しい年度が始まり、人生の門出に心弾ませておられる方が多くいらっしゃると思います。

人生は短く、限られた時間の中で様々な経験を積み重ねています。その中で、本来「読書」は心と魂を豊かにし、深める手段として有意義な存在です。本を手に取り、その頁をめくる瞬間、無限の世界へと足を踏み入れることができます。読書は知識の冒険への誘いであり、その魔法に触れることで人生が一層豊かになるでしょう。読書は他者の視点や経験に触れ、新たな考え方を学ぶことができます。また、知識を深める手段としても優れ、専門書や教育的な著作を通じて新しい分野や概念に触れ、自己の視野を広げることができます。読書は学びのプロセスを楽しむ旅でもあります。さらに、ストレス解消やリラクセスの手段としても効果的です。忙しい日常の中で本を手に取り、異なる場所や状況にいるような感覚を味わうことができます。物語の中の登場人物と共感し、共に冒険することで、日常のプレッシャーや不安を忘れることができます。心の休息を提供し、新しいエネルギーを注入してくれるでしょう。読書は変わりつつある環境においても、私たちの心を豊かにし、知識の旅を続けるパートナーとして重要な存在です。

そもそも人類は文字を持たなかった時代から粘土板やパピルス、紙、竹などの媒体に文字を残すことで様々な情報を蓄積する手段を得て、技術や文化を大いに発展させることが出来ました。しかし、昨今の技術革新に伴い、情報伝達の手段は紙から電子媒体中心となりました。スマートフォンやタブレットでの読書が主流になり、さらにオーディオブックや本の要約を提供する YouTube チャンネルなども登場し、情報伝達手段としての本の役割が薄れつつあります。教育の場でも動画やタブレットを使うものが汎用され、人々の生活様式にも大いに影響を与えています。

今年はさらに IOT (Internet of Things) で全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出し、また、人工知能 (AI) により、必要な情報が必要な時に提供される時代になりつつあります (Society 5.0)。

今年度のはじまりに何千年を経て薄れつつある「紙媒体での読書」の価値を、皆様各々に見直す機会にされてみてはいかがでしょうか。



# 「新生活応援企画展示」開催中！（4/2～5/31）

現在2階閲覧室では、企画展示を開催しております。

今回のテーマ：「医学図書館からはじめる大学生活2024」

新年度のスタートを機に、学生や教職員の新生活や新しい学びの参考となるような  
図書を複数展示しております。レポートの書き方から一人暮らしのサポートブック等  
新生活にお役立ていただけるような図書を揃えておりますので、  
お気軽にお立ち寄りください♪



久留米大学医学図書館

## 新生活応援企画展示

医学図書館からはじめる  
大学生活 2024

図書館で  
展示中

展示している図書も

貸出出来ます♪



展示期間

2024年4月2日(火)～5月31日(金)

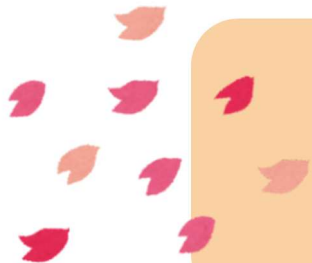
展示場所

医学図書館2階閲覧室

## 4月・5月の休館情報

4月・・・29日(月)

5月・・・3日(金)～6日(月)



## 【4月】図書館オリエンテーション実施中です

4月は新入生、新入職員および大学院生に、図書館オリエンテーションを行います。実施中、利用者の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



## 新入生・新入職員の皆様へ

### ご来館お待ちしております！

医学図書館は本学に所属する教職員・学生であればどなたでもご利用いただけます。どんな資料が所蔵されているのか、どんなサービスがあるのか、興味のある方は是非一度足を運んでみてください。ご来館お待ちしております♪

※ご利用の際は、学生証・職員証・利用証を忘れずにお持ちください。

